

施策の評価のとりまとめ方向（骨子案） について

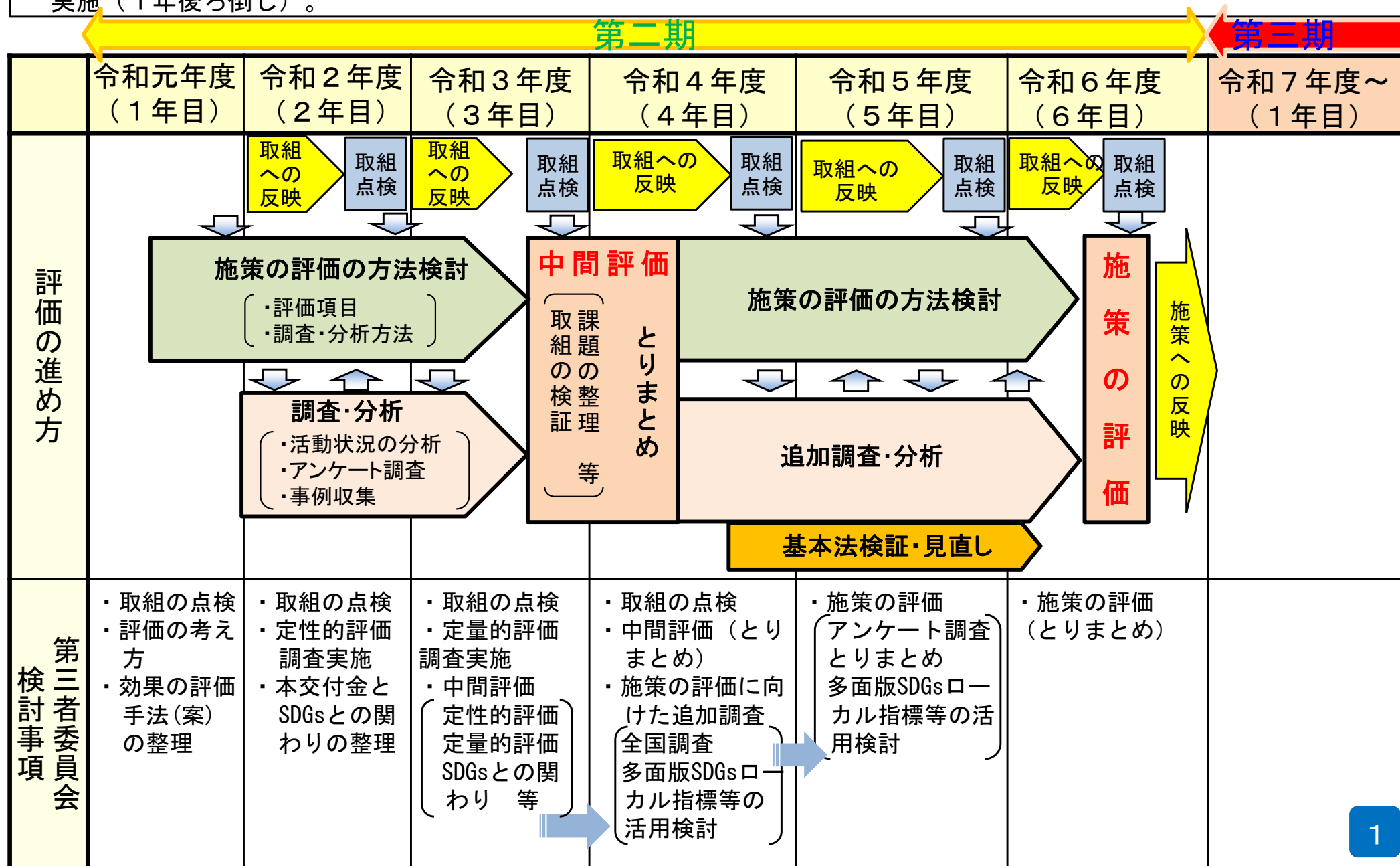
令和 6 年 3 月 15 日

農 林 水 産 省

1 施策の評価の進め方

再掲

- 多面的機能支払交付金の交付が計画的かつ効果的に実施されるよう、第三者委員会において取組状況の点検や制度の効果等の検証を行い、施策に反映。
- 基本法検証・見直しの結果を踏まえた第三者委員会における検討結果を基に、令和6年度（6年目）に施策の評価を実施（1年後ろ倒し）。



2 施策の評価目次(案)

I 多面的機能支払交付金創設の背景と施策の評価の考え方

- 1 多面的機能支払交付金創設の背景
- 2 本交付金の目的
- 3 本交付金における施策の評価の考え方

II 農村地域をめぐる情勢 ※2020農林業センサス

- 1 人口減少・高齢化・混住化の進行による農業集落機能の低下
- 2 農地・農業用水等の資源の状況
- 3 地域共同の保全管理の状況
- 4 農村地域に対する国民の関心
- 5 本交付金に期待される役割

III 食料・農業・農村基本法の見直し

- 1 食料・農業・農村基本法の見直しの背景
- 2 食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会 答申
- 3 食料・農業・農村基本法の改正の方向性について

議題1の
内容更新

IV 多面的機能支払交付金の交付状況の点検

<交付金の実施状況>

- 1 交付金の内容
- 2 農地維持支払
 - (1)全国の実施状況
 - (2)地域ブロック別実施状況
 - (3)認定農用地の地目別実施状況
 - (4)中山間地域等直接支払との重複状況
- 3 資源向上支払(共同活動)
 - (1)全国の実施状況
 - (2)地域ブロック別実施状況
 - (3)認定農用地の地目別実施状況
 - (4)農村環境保全活動の実施状況
 - (5)多面的機能の増進を図る活動の実施状況
- 4 資源向上支払(長寿命化)
 - (1)全国の実施状況
 - (2)地域ブロック別実施状況
 - (3)対象農用地の地目別実施状況

5 新型コロナウイルス感染症の本交付金の活動への影響

6 取組状況の評価

<取組の分析・検証>

- 1 実施体制
 - (1)対象組織のリーダーの育成・確保
 - (2)多様な主体の参画
 - (3)広域化の状況
 - (4)農業者のみで構成された対象組織
 - (5)未取組集落の意向
 - (6)地域内外の多様な主体との連携
 - (7)生態系保全、環境保全型農業に関する取組について
- 2 国民への啓発
- 3 農地集積が進んでいる地域における本交付金の資源保全への対応状況
- 4 SDGsと本交付金の関わり
 - (1)SDGsと本交付金の関係の整理
 - (2)SDGsの観点からの本交付金の展望

議題4の内容更新

VI 多面的機能支払交付金の効果の評価

- 1 資源と環境
 - (1)地域資源の適切な保全管理
 - (2)農業用施設の機能維持・増進
 - (3)農村環境の保全・向上
 - (4)自然災害の防災・減災・復旧
- 2 社会
- 3 経済

議題6の内容更新

VII これまでの課題と今後の展開方向

- 1 課題
- 2 今後の展開方向
- 3 おわりに

議題7 3
の内容

- (参考1)都道府県における中間評価結果
(参考2)対象組織の自己評価及び市町村評価
(参考3)多面的機能支払交付金第三者委員会委員名簿
(参考4)多面的機能支払交付金第三者委員会の開催の経緯

3 施策の評価骨子（案） 今後の展開方向・次期施策へ向けて

課題	中間評価の記載	食料・農業・農村政策の新たな展開方向及び具体的な施策の内容(案) 食料・農業・農村基本法の改正の方向性について（抜粋）	次期施策の方向性
人口減少	SDGsや地域貢献に関心の高い企業、大学等を本交付金の共同活動組織に呼び込むことによる農的関係人口の創出・拡大や関係深化 《外部との連携》	・活動組織における非農業者・非農業団体の参画促進や、土地改良区による作業者確保等を図る仕組みを検討(展) ・土地改良区の共同活動への関与の在り方について検討(具)	・外部団体(建設業を含む企業、大学等)、非農業者等とのマッチング促進 ・土地改良区の共同活動への関与
	農地集積が進んでいる地域における活動組織の広域化と若手非農業者を取り込んだ保全管理体制の構築 《内部の体制強化》	・多面的機能支払の活動組織について、広域化を図りつつ、県・市町村等の支援により外部団体等とのマッチング、多様な組織や非農業者の参画等を推進(具)	・地方公共団体等による活動組織の広域化の更なる推進 ・広域組織における集落を越えた活動支援体制の構築
	さらなる事務負担軽減のための制度の簡素化等を検討することが重要	・事務の簡素化について検討(具)	・デジタルの活用等を含む様式の整理を検討
防災減災	—	・防災・減災や既存施設の老朽化への対応も視野に、農業水利施設等の基盤の整備に加え、保全等も位置付け(方) ・ほ場周りの管理作業の省力化に資する整備の推進(具)	・他事業とも連携した災害対応、省力化の推進
環境	—	・クロスコンプライアンスによる最低限の取組よりも更に進んだ営農活動に対して支援を行う仕組みとして、令和7年度より次期対策期間が始まる環境保全型農業直接支払交付金及び多面的機能支払交付金について、有機農業の取組面積の拡大や環境負荷低減に係る地域ぐるみの活動の推進といった観点から、新たな仕組みを導入することを検討(具)	・地域ぐるみの活動と併せて取り組むことで面的拡大や効果的な推進が期待できる取組について支援を検討

注：(展)食料・農業・農村政策の新たな展開方向

(具)食料・農業・農村政策の新たな展開方向に基づく具体的な施策の内容

(方)食料・農業・農村基本法改正の方向性について

4 今後のスケジュール(案)

令和5年度												令和6年度															
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
				★							★					★						★					
施策の評価に向けた調査・検討				第三者委員会				施策の評価に向けた調査、骨子（案）作成				第三者委員会				施策の評価（案）作成				施策の評価の公表				第三者委員会			
→												→															

令和5年度第三者委員会開催

第2回(3月15日)

※今回※

- 令和4年度多面的機能支払交付金の取組状況に係る分析結果について
- 多面版SDGsローカル指標の活用と普及に関する検討について
- 令和4年度の自己評価・市町村評価の結果について
- 都道府県の施策評価結果・優良事例について
- 施策の評価に向けた効果の検証、とりまとめ方向(骨子案)について

令和6年度第三者委員会開催予定(案)

第1回(8月頃)

- 多面的機能支払交付金の施策の評価(案)について

など

第2回(2月下旬
～3月頃)

- 令和5年度多面的機能支払交付金の取組状況に係る分析結果について
- 令和5年度の自己評価・市町村評価の結果について

など